

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、「GS米国成長株集中投資ファンド」は、このたび、毎月決算コースにつきましては、第140期～第145期の決算、年4回決算コースにつきましては、第48期～第49期の決算、年2回決算コースにつきましては、第19期の決算を行いました。本ファンドは、米国を中心とした企業の株式に厳選投資することにより、信託財産の長期的な成長を目標として運用を行っております。今期の運用経過等について、以下のとおりご報告申し上げます。今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

#### 毎月決算コース

第145期末 (2025年8月12日)	第140期～第145期
基準価額 11,314円	騰落率 3.4%
純資産総額 55,064百万円	分配金合計 610円

#### 年4回決算コース

第49期末 (2025年8月12日)	第48期～第49期
基準価額 10,682円	騰落率 3.1%
純資産総額 18,052百万円	分配金合計 590円

#### 年2回決算コース

第19期末 (2025年8月12日)	第19期
基準価額 35,451円	騰落率 3.1%
純資産総額 6,142百万円	分配金合計 0円

(注) 騰落率は収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

本ファンドは、約款において運用報告書(全体版)を電子交付する旨が定められております。運用報告書(全体版)は、下記の手順でご覧いただけます。なお、書面をご要望の場合は、販売会社までお問い合わせください。

#### 〈閲覧方法〉

右記URLにアクセス⇒「ファンド情報」⇒「ファンド一覧」より本ファンドを選択⇒「運用報告書(全体版)」を選択



## 交付運用報告書

# GS米国成長株集中投資ファンド

毎月決算コース  
年4回決算コース  
年2回決算コース

追加型投信／海外／株式

#### 毎月決算コース

第140期 (決算日2025年3月10日)  
第141期 (決算日2025年4月10日)  
第142期 (決算日2025年5月12日)  
第143期 (決算日2025年6月10日)  
第144期 (決算日2025年7月10日)  
第145期 (決算日2025年8月12日)

#### 年4回決算コース

第48期 (決算日2025年5月12日)  
第49期 (決算日2025年8月12日)

#### 年2回決算コース

第19期 (決算日2025年8月12日)

作成対象期間：2025年2月11日～2025年8月12日

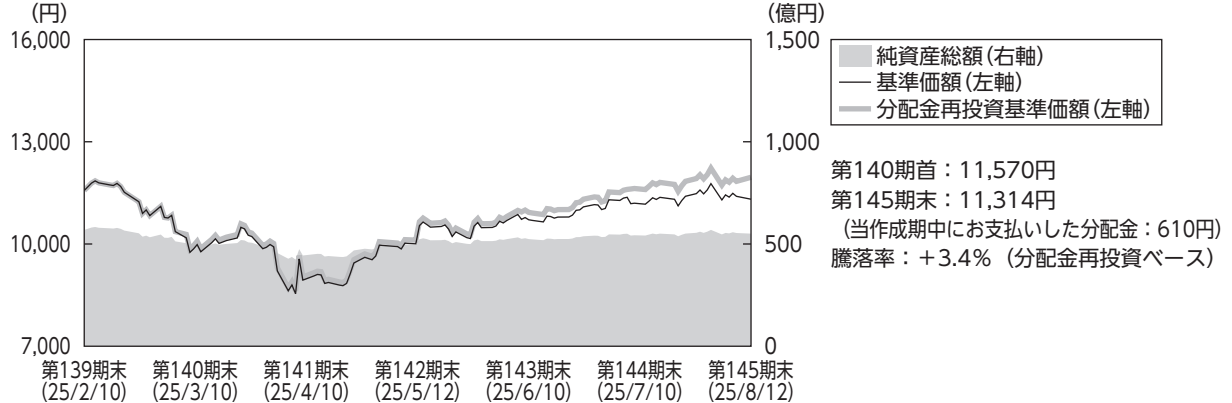
## ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント

〒105-5543 東京都港区虎ノ門2-6-1 虎ノ門ヒルズステーションタワー  
お問合せ先：03-4587-6000 (代表)  
受付時間：営業日の午前9時～午後5時 | www.gsam.co.jp

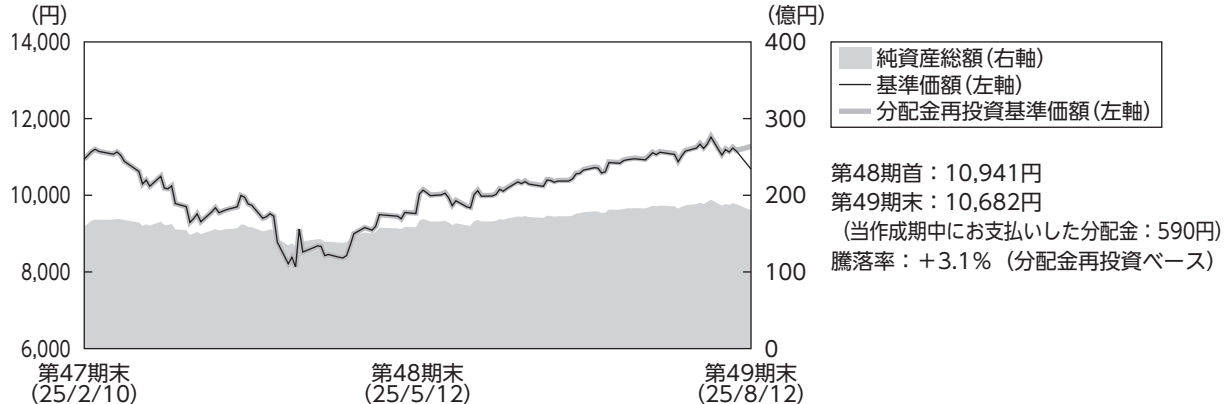
## 運用経過

## ■ 基準価額等の推移について（2025年2月11日～2025年8月12日）

○G S 米国成長株集中投資ファンド毎月決算コース（以下、「毎月決算コース」といいます。）



○G S 米国成長株集中投資ファンド年4回決算コース（以下、「年4回決算コース」といいます。）



（注1）毎月決算コースおよび年4回決算コースの値動きと比較する適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定していません。

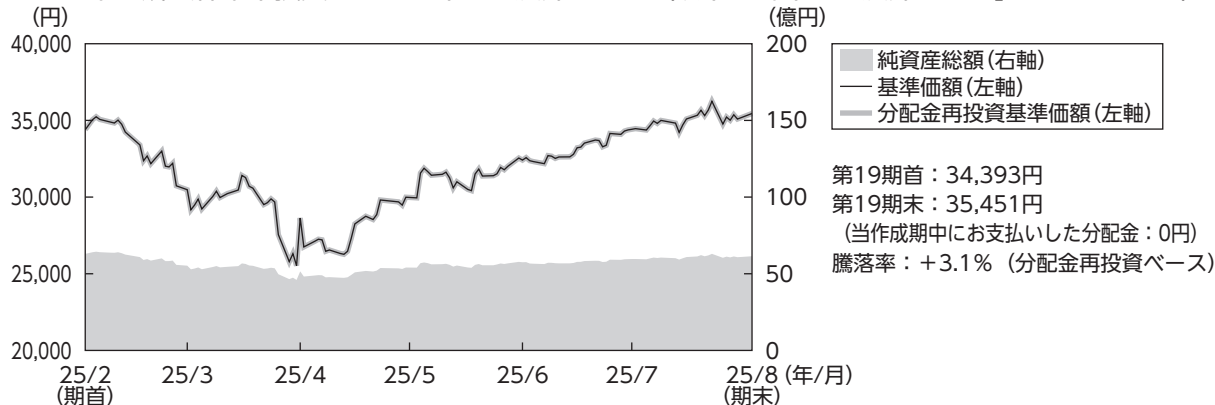
（注2）分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

（注3）実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

（注4）分配金再投資基準価額は、当作成期（以下、「当期」といいます。）の期首の基準価額を起点として指数化しています。

（注5）騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しています。

○G S 米国成長株集中投資ファンド年 2 回決算コース（以下、「年 2 回決算コース」といいます。）



- (注 1) 年 2 回決算コースの値動きと比較する適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定していません。
- (注 2) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注 3) 実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。
- (注 4) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額を起点として指数化しています。
- (注 5) 騰落率は、小数点以下第 2 位を四捨五入して表示しています。

## ■ 基準価額の主な変動要因

- 毎月決算コースの基準価額は、期首の11,570円から256円下落し、期末には11,314円となりました。
- 年 4 回決算コースの基準価額は、期首の10,941円から259円下落し、期末には10,682円となりました。
- 年 2 回決算コースの基準価額は、期首の34,393円から1,058円上昇し、期末には35,451円となりました。
- (以下、3 ファンドを総称して「本ファンド」ということがあります。)

### 上昇要因

エヌビディア、GE ベルノバ、マイクロソフトなどの株価が保有期間中に上昇したことが、基準価額の主な上昇要因となりました。

### 下落要因

マーベル・テクノロジー、イーライリリー、アクセンチュアなどの株価が保有期間中に下落したことが、基準価額の主な下落要因となりました。また、毎月決算コースおよび年 4 回決算コースにおいては、分配金をお支払いしたことも基準価額の下落要因となりました。

## ■ 1万口当たりの費用明細

### ○ 毎月決算コース

項目	第140期～第145期		項目の概要
	2025年2月11日～2025年8月12日		
	金額	比率	
信託報酬 (投信会社)	106円 ( 52)	1.006% (0.496)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ファンドの運用、受託会社への指図、基準価額の算出、目論見書・運用報告書等の作成等の対価 購入後の情報提供、運用報告書等各种書類の送付、分配金・換金代金・償還金の支払い業務等の対価 ファンドの財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(販売会社)	( 52)	(0.496)	
(受託会社)	( 1)	(0.014)	
その他費用 (保管費用)	1 ( 0)	0.007 (0.001)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 海外資産等の海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡に係る費用 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 目論見書・運用報告書等の作成・印刷に係る費用、信託事務処理等に要するその他の諸費用
(監査費用)	( 0)	(0.002)	
(その他)	( 0)	(0.004)	
合計	107	1.013	

期中の平均基準価額は10,576円です。

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む。）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。但し、各項目の費用は、本ファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

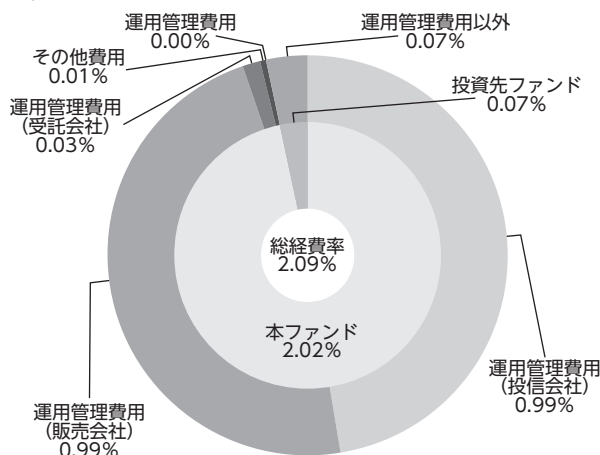
(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

### (参考情報)

#### ■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.09%です。



総経費率 (①+②+③)	2.09%
①本ファンドの費用の比率	2.02%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.00%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.07%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、本ファンドが実質的に組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

■ 1万口当たりの費用明細

○年4回決算コース

項目	第48期～第49期		項目の概要
	2025年2月11日～2025年8月12日		
	金額	比率	
信託報酬 (投信会社)	102円 ( 50)	1.006% (0.496)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ファンドの運用、受託会社への指図、基準価額の算出、目論見書・運用報告書等の作成等の対価 購入後の情報提供、運用報告書等各种書類の送付、分配金・換金代金・償還金の支払い業務等の対価 ファンドの財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(販売会社)	( 50)	(0.496)	
(受託会社)	( 1)	(0.014)	
その他費用 (保管費用)	1 ( 0)	0.011 (0.003)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 海外資産等の海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡に係る費用 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 目論見書・運用報告書等の作成・印刷に係る費用、信託事務処理等に要するその他の諸費用
(監査費用)	( 0)	(0.005)	
(その他)	( 0)	(0.003)	
合計	103	1.017	

期中の平均基準価額は10,126円です。

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む。)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。但し、各項目の費用は、本ファンドが組入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)が支払った費用を含みません。

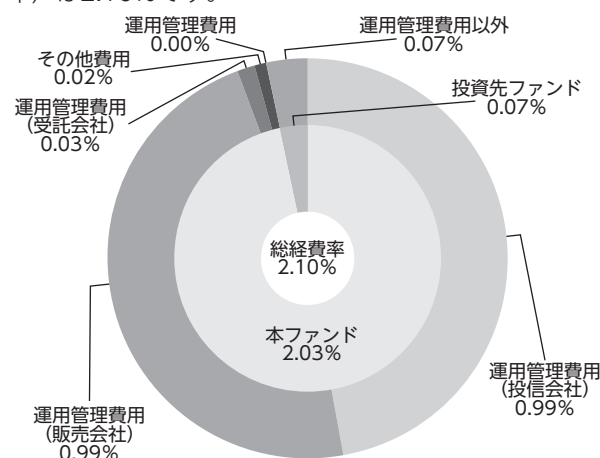
(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は2.10%です。



総経費率 (①+②+③)	2.10%
①本ファンドの費用の比率	2.03%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.00%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.07%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、本ファンドが実質的に組入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ■ 1万口当たりの費用明細

○年2回決算コース

項目	当期		項目の概要
	2025年2月11日～2025年8月12日		
	金額	比率	
信託報酬 (投信会社)	320円 (158)	1.006% (0.496)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ファンドの運用、受託会社への指図、基準価額の算出、目論見書・運用報告書等の作成等の対価 購入後の情報提供、運用報告書等各种書類の送付、分配金・換金代金・償還金の支払い業務等の対価 ファンドの財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(販売会社)	(158)	(0.496)	
(受託会社)	( 4)	(0.014)	
その他費用 (保管費用)	4 ( 3)	0.012 (0.008)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 海外資産等の海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡に係る費用 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 目論見書・運用報告書等の作成・印刷に係る費用、信託事務処理等に要するその他の諸費用
(監査費用)	( 1)	(0.002)	
(その他)	( 0)	(0.002)	
合計	324	1.018	

期中の平均基準価額は31,832円です。

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む。)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。但し、各項目の費用は、本ファンドが組入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)が支払った費用を含みません。

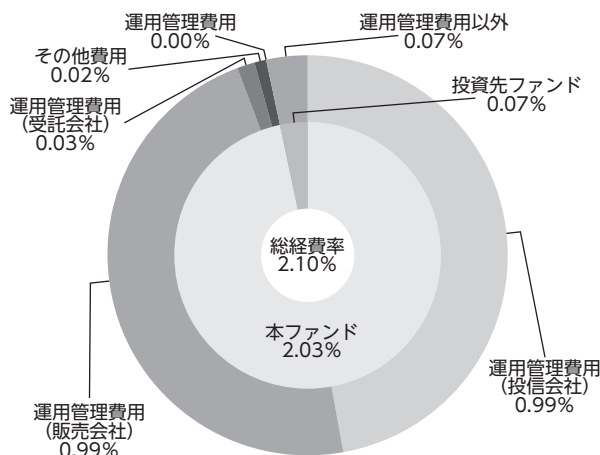
(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## (参考情報)

### ■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は2.10%です。



総経費率 (①+②+③)	2.10%
①本ファンドの費用の比率	2.03%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.00%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.07%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、本ファンドが実質的に組入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)です。

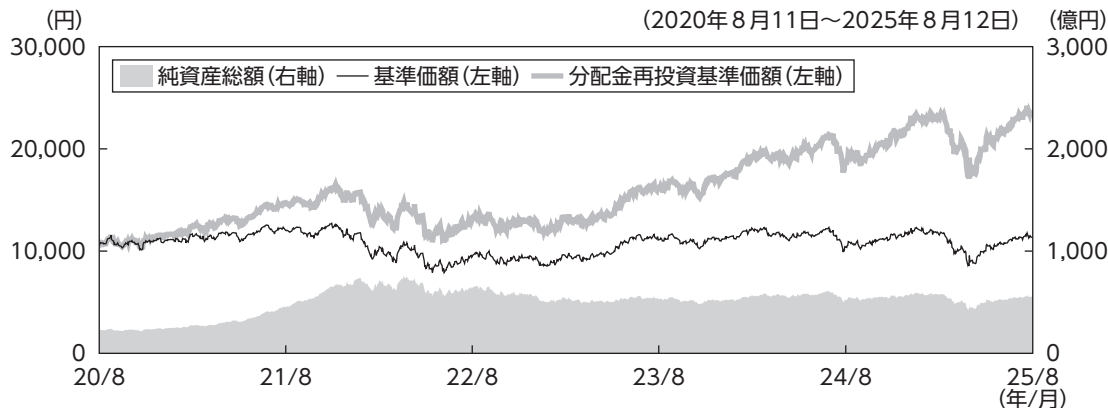
(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

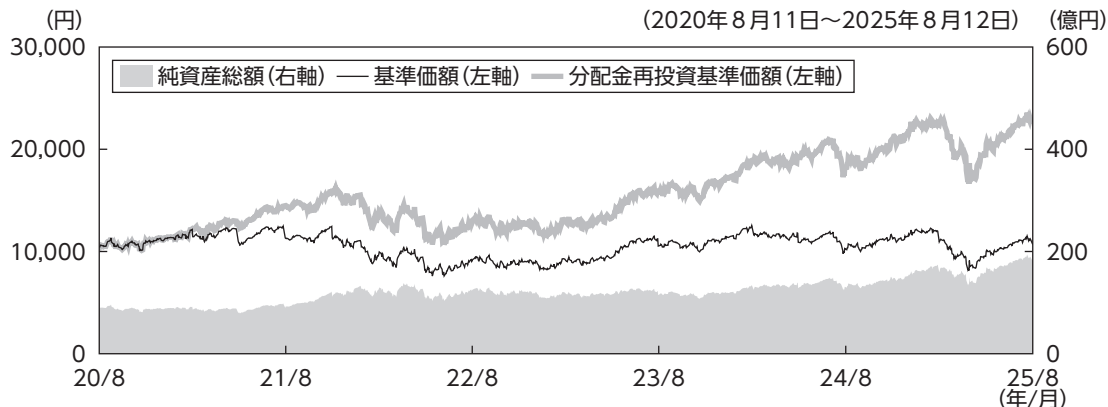
(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## 最近5年間の基準価額等の推移について

### ○毎月決算コース



### ○年4回決算コース



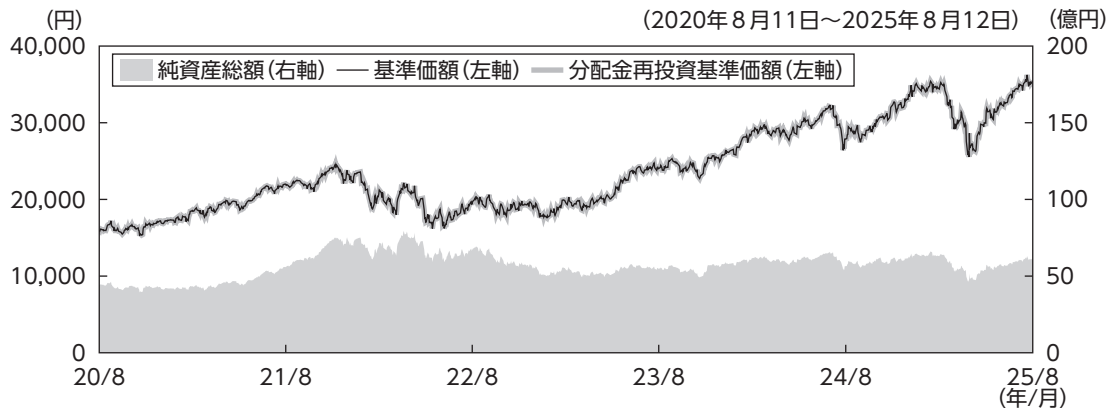
(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

(注3) 分配金再投資基準価額は、2020年8月11日の基準価額を起点として指数化しています。

(注4) 毎月決算コースおよび年4回決算コースの値動きと比較する適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定していません。

## ○年2回決算コース



- (注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、2020年8月11日の基準価額を起点として指数化しています。
- (注4) 年2回決算コースの値動きと比較する適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定していません。

■ 最近5年間の年間騰落率

○ 毎月決算コース

	2020/8/11 決算日	2021/8/10 決算日	2022/8/10 決算日	2023/8/10 決算日	2024/8/13 決算日	2025/8/12 決算日
基準価額（分配落）（円）	10,697	12,078	9,400	11,081	10,357	11,314
期間分配金合計（税引前）（円）	－	2,300	1,430	545	2,500	1,715
分配金再投資基準価額騰落率	－	37.7%	－12.0%	23.9%	16.1%	26.9%
純資産総額（百万円）	22,580	45,196	63,238	52,898	52,045	55,064

○ 年4回決算コース

	2020/8/11 決算日	2021/8/10 決算日	2022/8/10 決算日	2023/8/10 決算日	2024/8/13 決算日	2025/8/12 決算日
基準価額（分配落）（円）	10,485	11,331	9,032	10,529	10,172	10,682
期間分配金合計（税引前）（円）	－	2,875	1,145	665	2,060	2,105
分配金再投資基準価額騰落率	－	38.1%	－12.1%	24.1%	15.4%	26.5%
純資産総額（百万円）	8,842	8,968	12,296	11,459	12,936	18,052

○ 年2回決算コース

	2020/8/11 決算日	2021/8/10 決算日	2022/8/10 決算日	2023/8/10 決算日	2024/8/13 決算日	2025/8/12 決算日
基準価額（分配落）（円）	15,915	22,005	19,341	23,996	27,919	35,451
期間分配金合計（税引前）（円）	－	0	0	0	0	0
分配金再投資基準価額騰落率	－	38.3%	－12.1%	24.1%	16.3%	27.0%
純資産総額（百万円）	4,438	5,598	6,646	5,476	5,652	6,142

（注1）騰落率は1年前の決算応当日との比較です。小数点以下第2位を四捨五入して表示しています。

（注2）純資産総額の単位未満は切捨てで表示しています。

（注3）毎月決算コースおよび年4回決算コース、年2回決算コースの値動きと比較する適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定していません。

## ■ 投資環境について

### <米国株式市場>

当期の米国株式市場は前期末比で上昇しました。

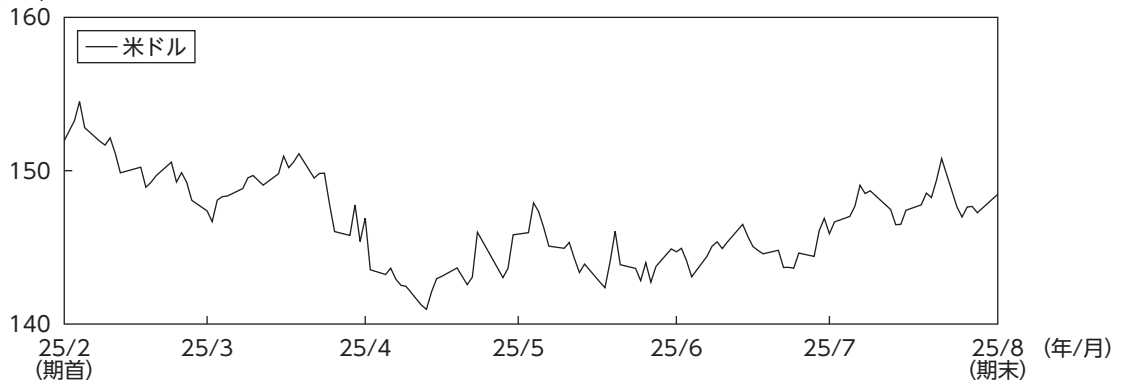
期の序盤は、米トランプ大統領による対中輸出規制強化や、カナダやメキシコへの関税政策などが重しとなり、米国株式市場は軟調に推移しました。さらに、4月上旬に市場想定より強硬な相互関税率が発表されると、世界経済に対する不透明感の高まりから米国株式市場は一時大きく下落しました。また、米国資産を回避する動きが見られ、米長期金利が大幅上昇した一方、為替市場は米ドル安で反応しました。しかし、その後は米国が一時的な関税発動の延期を発表したことや、各国との関税交渉の進展などが好感され、過度な警戒感が後退したことで、米国株式市場は上昇基調に転じました。また、全体的に市場想定を上回る決算もサポート材料となり、米国株式市場は堅調に推移しました。

### <外国為替市場>

米ドルは、前期末と比較して対円で下落しました。

### ○ 為替レート（対円）の推移

(円/ドル)



出所：三菱UFJ銀行対顧客電信売買相場仲値（TTMLレート）

### <短期金融市場>

米国T-Bill 1カ月は期末には4.3%となり、前期末とほぼ変わらない水準でした。

## ■ ポートフォリオについて

### <本ファンド>

本ファンドはG S 米国フォーカス・グロースおよびゴールドマン・サックスUS \$リキッド・リザーブズ・ファンドを主要投資対象としています。期を通じて、G S 米国フォーカス・グロースを概ね高位に組入れ、米国を中心とした企業の株式に投資することにより、信託財産の長期的な成長をめざして運用を行いました。

### <G S 米国フォーカス・グロース>

個別企業の分析を重視したボトムアップ手法による調査に基づき、ファンダメンタルズとバリュエーションの観点から投資妙味が期待される銘柄への投資を行います。当期間中、個別銘柄では、アマゾン・ドット・コム、ブロードコム、コストコホールセールなどの新規投資、オールド・ドミニオン・フレイト・ライン、アクセンチュア、アドビなどの完全売却トレードを実施しました。

### <ゴールドマン・サックスUS \$リキッド・リザーブズ・ファンド>

主として米ドル建ての短期金融市場証券に分散投資することにより、元本と流動性を確保しつつ、米ドルベースでの最大限の収益を得ることを目標として運用を行いました。

## ■ ベンチマークとの差異について

本ファンドの値動きと比較する適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定していません。

## ■ 分配金について

収益分配金（1万口当たり、税引前）については、分配方針および基準価額の水準などを勘案し、毎月決算コースは、第140期は100円、第141期と第142期は各5円、第143期は100円、第144期と第145期は各200円としました。年4回決算コースは、第48期は15円、第49期は575円としました。年2回決算コースは、第19期の分配は行わないこととしました。収益分配金に充てなかった収益については、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

### <分配原資の内訳>

#### ○毎月決算コース

(単位：円・%、1万口当たり・税引前)

項 目	第 140 期	第 141 期	第 142 期	第 143 期	第 144 期	第 145 期
	2025年2月11日 ~2025年3月10日	2025年3月11日 ~2025年4月10日	2025年4月11日 ~2025年5月12日	2025年5月13日 ~2025年6月10日	2025年6月11日 ~2025年7月10日	2025年7月11日 ~2025年8月12日
当期分配金	100	5	5	100	200	200
(対基準価額比率)	0.973	0.052	0.050	0.924	1.757	1.737
当期の収益	11	5	5	25	25	200
当期の収益以外	88	—	—	74	174	—
翌期繰越分配対象額	2,869	2,876	2,899	2,824	2,650	2,682

#### ○年4回決算コース

(単位：円・%、1万口当たり・税引前)

項 目	第 48 期	第 49 期
	2025年2月11日~2025年5月12日	2025年5月13日~2025年8月12日
当期分配金	15	575
(対基準価額比率)	0.157	5.108
当期の収益	15	417
当期の収益以外	—	157
翌期繰越分配対象額	1,547	1,391

#### ○年2回決算コース

(単位：円・%、1万口当たり・税引前)

項目	第19期
	2025年2月11日~2025年8月12日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	25,451

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

## 今後の運用方針について

### <本ファンド>

今後も引き続きG S 米国フォーカス・グロースを高位に組入れ、米国を中心とした企業の株式に投資することにより、信託財産の長期的な成長をめざして運用を行います。

### <G S 米国フォーカス・グロース>

米国株式市場は、力強い米国経済や底堅い企業業績に加え、A I（人工知能）開発の加速などを背景として上昇傾向が続きました。足元でも米国経済は堅調に推移し、懸念されたほどの景気悪化は見られていませんが、トランプ政権による関税政策やインフレ再燃懸念、米国労働市場の動向などには警戒が必要な状況です。個々の企業の事業環境は大きく変化しつつあることから、企業業績を慎重に見極めた上での銘柄選択が重要となる局面が継続すると考えます。当戦略は市場の短期的な変動によって運用方針が左右されることはなく、引き続き一貫した投資哲学のもと、強固なブランド力と経験豊富な優れた経営陣を有した優良な成長企業を選別し投資していきます。

### <ゴールドマン・サックスUS \$リキッド・リザーブズ・ファンド>

今後も主として米ドル建ての短期金融市場証券に分散投資することにより、元本と流動性を確保しつつ、米ドルベースでの最大限の収益を得ることを目標として運用を行います。

(上記見通しは2025年8月12日現在のものであり、今後見通しは変更されることもあります。)

## お知らせ

### 約款変更について

- ・投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、運用報告書にかかる記載変更を行いました。

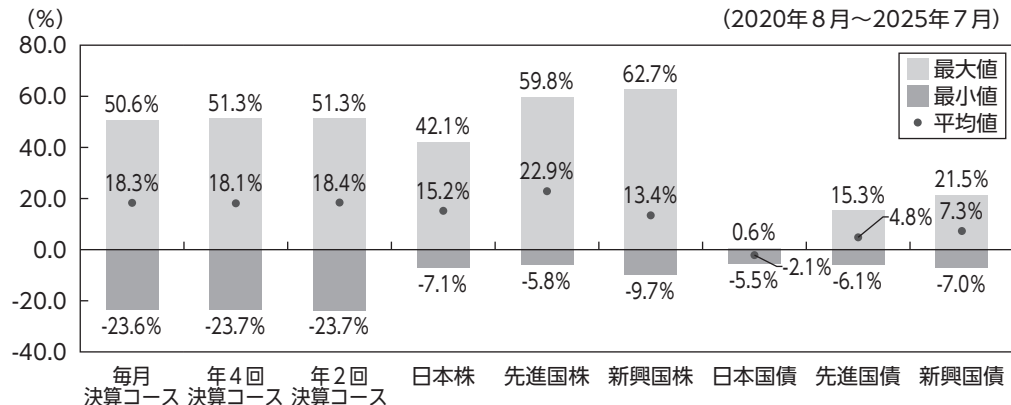
2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

## 本ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	原則として無期限
運用方針	長期にわたり優れた利益成長が期待でき、本来の企業価値に対して現在の株価が割安であると判断する比較的少数の米国を中心とした企業の株式に投資する投資信託証券を主要投資対象とし、投資元本の長期的な成長をめざします。
主要投資対象	
本ファンド	以下の指定投資信託証券を主要投資対象とします。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ケイマン籍外国投資信託            ゴールドマン・サックス（ケイマン諸島）ユニット・トラスト            ①G S 米国フォーカス・グロース</li> <li>・アイルランド籍外国投資証券            ゴールドマン・サックス・ファンズ・ピーエルシー            ②ゴールドマン・サックスUS \$ リキッド・リザーブズ・ファンド</li> </ul>
指定投資信託証券①	米国の株式
指定投資信託証券②	主に米ドル建ての短期の市場性を有する金融市場証券
運用方法・組入制限	①外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジは行いません。 ②投資信託証券への投資は、高位に維持することを基本とします。 ③株式への直接投資は行いません。
分配方針	原則として毎計算期末（毎月決算コースは毎月10日、年4回決算コースは毎年2月、5月、8月、11月の各10日、年2回決算コースは毎年2月10日および8月10日。休業日の場合は翌営業日。）に収益の分配を行います。投信会社が経費控除後の利子・配当等収益および売買損益（評価損益を含みます。）等の中から基準価額水準、市場動向等を勘案して分配金を決定します。

## (参考情報)

## ■ 本ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



○上記は、2020年8月から2025年7月の5年間における1年騰落率の平均値・最大値・最小値を、本ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。

## ○各資産クラスの指数

日本株：東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

先進国株：MSCI コクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

新興国株：MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

日本国債：NOMURA-BPI 国債

先進国債：FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債：JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ダイバーシファイド（円ベース）

□東証株価指数（TOPIX）の指数値および東証株価指数（TOPIX）に係る商標または商標は、株式会社JPX総研または株式会社JPX総研の関連会社の知的財産です。□MSCIコクサイ・インデックスおよびMSCIエマージング・マーケット・インデックスに関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCIに帰属します。MSCIおよびMSCIの情報の編集、計算、および作成に関与するその他すべての者（以下総称して「MSCI当事者」といいます）は、MSCIの情報について一切の保証（獨創性、正確性、完全性、商品性および特定目的への適合性を含みますが、これらに限定されません）を明示的に排除します。MSCI、その関連会社およびMSCI当事者は、いかなる場合においても、直接損害、間接損害、特別損害、付随的損害、懲罰損害、派生的損害（逸失利益を含みます）およびその他一切の損害についても責任を負いません。MSCIの書面による明示的な同意がない限り、MSCIの情報を配布または流布してはならないものとします。□NOMURA-BPI国債の知的財産権は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。□FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。□JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバルに関する著作権は、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。

- ・海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円ベースの指数を採用しております。
- ・全ての資産クラスが本ファンドの投資対象とは限りません。
- ・本ファンドの騰落率は収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。
- ・騰落率は当期末の直近月末から60ヵ月遡った算出結果であり、本ファンドの決算日に対応した数値とは異なります。

## 本ファンドのデータ

## ■ 本ファンドの組入資産の内容 (2025年8月12日現在)

&lt;毎月決算コース&gt;

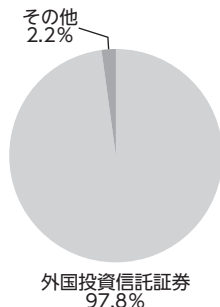
○組入上位ファンド

(組入銘柄数：2銘柄)

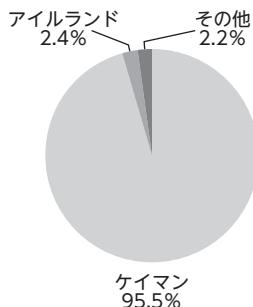
ファンド名	比率
G S 米国フォーカス・グロース	95.5%
ゴールドマン・サックスUS \$リキッド・リザーブズ・ファンド	2.4%

(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

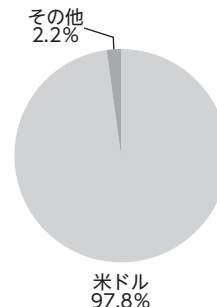
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注1) 上記の比率は全て毎月決算コースの純資産総額に対する割合です。資産の状況等によっては合計が100%とならない場合があります。

(注2) 国別配分は、発行国もしくは投資国を表示しています。国・地域別による配分です。

(注3) 通貨別配分は、資産別配分における発行通貨にて表示しています。

&lt;年4回決算コース&gt;

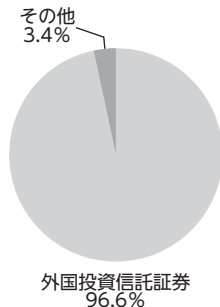
○組入上位ファンド

(組入銘柄数：2銘柄)

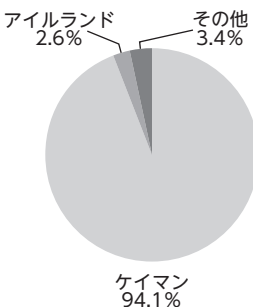
ファンド名	比率
G S 米国フォーカス・グロース	94.1%
ゴールドマン・サックスUS \$リキッド・リザーブズ・ファンド	2.6%

(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

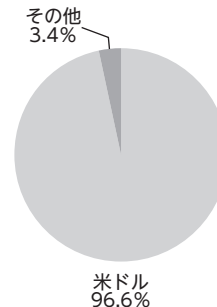
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注1) 上記の比率は全て年4回決算コースの純資産総額に対する割合です。資産の状況等によっては合計が100%とならない場合があります。

(注2) 国別配分は、発行国もしくは投資国を表示しています。国・地域別による配分です。

(注3) 通貨別配分は、資産別配分における発行通貨にて表示しています。

## &lt;年2回決算コース&gt;

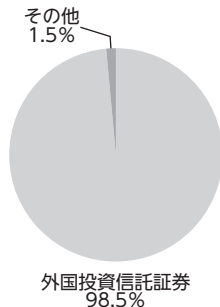
## ○組入上位ファンド

(組入銘柄数：2銘柄)

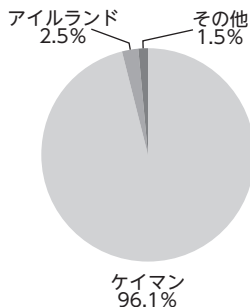
ファンド名	比率
G S米国フォーカス・グロース	96.1%
ゴールドマン・サックスUS \$リキッド・リザーブズ・ファンド	2.5%

(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

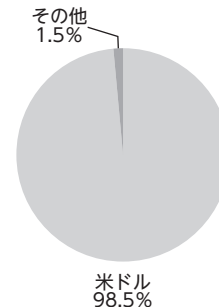
## ○資産別配分



## ○国別配分



## ○通貨別配分



(注1) 上記の比率は全て年2回決算コースの純資産総額に対する割合です。資産の状況等によっては合計が100%とまらない場合があります。

(注2) 国別配分は、発行国もしくは投資国を表示しています。国・地域別による配分です。

(注3) 通貨別配分は、資産別配分における発行通貨にて表示しています。

## ■ 純資産等

### ○ 毎月決算コース

項目	第140期末	第141期末	第142期末	第143期末	第144期末	第145期末
	2025年3月10日	2025年4月10日	2025年5月12日	2025年6月10日	2025年7月10日	2025年8月12日
純資産総額	50,377,863,395円	47,468,684,256円	49,637,585,060円	52,521,803,384円	54,122,499,657円	55,064,188,991円
受益権総口数	49,484,590,496口	49,637,056,308口	49,611,956,513口	48,982,054,779口	48,396,712,069口	48,670,676,838口
1万口当たり基準価額	10,181円	9,563円	10,005円	10,723円	11,183円	11,314円

(注) 当作成期首元本額は49,162,516,677円、当作成期間（第140期～第145期）中において、追加設定元本額は3,628,859,784円、同解約元本額は4,120,699,623円です。

### ○ 年4回決算コース

項目	第48期末	第49期末
	2025年5月12日	2025年8月12日
純資産総額	15,818,710,246円	18,052,401,427円
受益権総口数	16,611,492,697口	16,899,082,728口
1万口当たり基準価額	9,523円	10,682円

(注) 当作成期首元本額は14,562,391,615円、当作成期間（第48期～第49期）中において、追加設定元本額は3,189,828,157円、同解約元本額は853,137,044円です。

### ○ 年2回決算コース

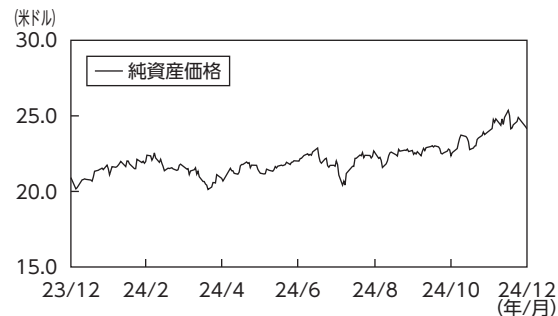
項目	第19期末
	2025年8月12日
純資産総額	6,142,131,959円
受益権総口数	1,732,566,095口
1万口当たり基準価額	35,451円

(注) 期首元本額は1,830,874,768円、当作成期間中において、追加設定元本額は81,041,574円、同解約元本額は179,350,247円です。

■ 組入上位ファンドの概要

< G S 米国フォーカス・グロース > (2024年12月31日現在)

○ 純資産価格の推移について (2024年1月1日~2024年12月31日)



\* クラス I O の純資産価格

○ 費用明細 (2024年12月31日に終了した期間) (単位: 米ドル)

運用費用	
投資顧問報酬	1,880,495
販売報酬	1,440,485
管理事務代行報酬	224,532
受託報酬	71,128
保管費用	54,108
代行協会員報酬	50,841
監査報酬	49,152
弁護士報酬	39,344
名義書換事務代行報酬	26,594
投資主サービス報酬	19,999
支払利息	2,198
管理報酬	97
雑費	16,499
運用費用合計	<u>3,875,472</u>

(注) 費用明細は1万口当たりの情報の入手が困難であるため、当外国投資信託証券の全てのクラスにかかった金額を表示しております。

○ 組入上位10銘柄

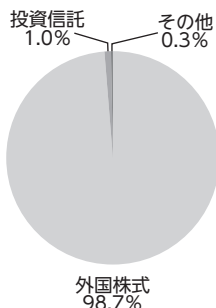
順位	銘柄	比率
1	Apple Inc	9.7%
2	Alphabet Inc, Class A	8.9%
3	Mastercard Inc	7.6%
4	Meta Platforms Inc	7.4%
5	Marvell Technology Inc	6.5%
6	Broadcom Inc	6.4%

(組入銘柄数: 20銘柄)

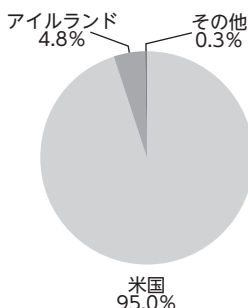
順位	銘柄	比率
7	Microsoft Corp	5.8%
8	Boston Scientific Corp	5.7%
9	Eli Lilly & Co	4.3%
10	Old Dominion Freight Line Inc	4.3%

(注) 組入比率は当外国投資信託証券の全てのクラスを合算した純資産額に対する割合です。

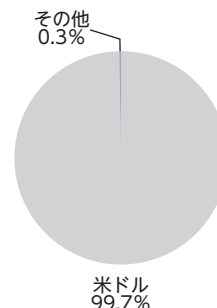
○ 資産別配分



○ 国別配分



○ 通貨別配分



(注1) 配分は当外国投資信託証券の全てのクラスを合算した純資産額に対する比率です。資産の状況等によっては合計が100%とならない場合があります。

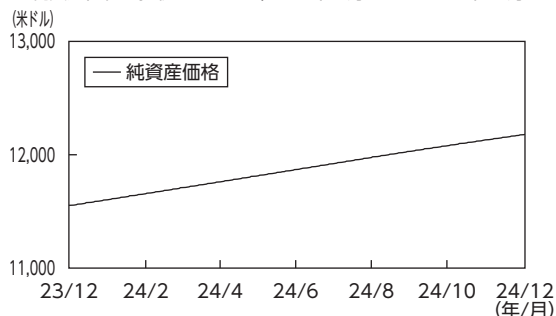
(注2) 国別配分は、国・地域別による配分です。

(注3) キャッシュ部分については、「その他」に含めています。

\* 組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書(全体版)をご覧ください。

<ゴールドマン・サックスUS \$ リキッド・リザーブズ・ファンド> (2024年12月31日現在)

○純資産価格の推移について (2024年1月1日~2024年12月31日)



\* X アクкумуляション・クラスの純資産価格

○組入上位10銘柄

順位	銘柄	種別	比率
1	State Street Bank And Trust Co Repo	現先取引	13.2%
2	MUFG Securities (Canada) Ltd Repo	現先取引	6.6%
3	United States Treasury Floating Rate Note	国債	3.6%
4	United States Treasury Floating Rate Note	国債	3.2%
5	United States Treasury Bill	国債	2.6%
6	United States Treasury Bill	国債	2.6%

○費用明細 (2024年12月31日に終了した期間) (単位: 米ドル)

費用	
投資顧問報酬	72,368,108
管理事務代行報酬	1,255,231
保管費用	1,467,420
販売報酬	2,606,249
名義書換事務代行報酬	471,775
専門家報酬	87,614
その他費用	4,665,813
費用合計	82,922,210
投資顧問報酬調整額	(7,782,224)
運用費用合計	75,139,986

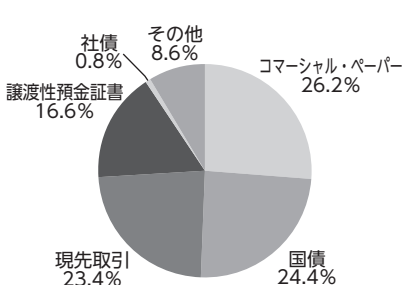
(注) 費用明細は1万口当たりの情報の入手が困難であるため、当外国投資信託証券の全てのクラスにかかった金額を表示しております。

(組入銘柄数: 285銘柄)

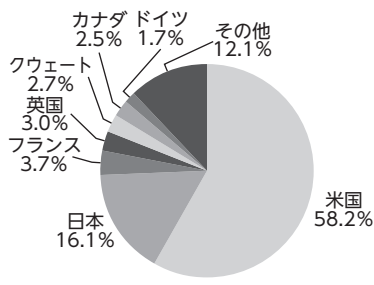
順位	銘柄	種別	比率
7	United States Treasury Bill	国債	1.7%
8	United States Treasury Floating Rate Note	国債	1.6%
9	United States Treasury Bill	国債	1.5%
10	United States Treasury Bill	国債	1.5%

(注) 組入比率は当外国投資信託証券の全てのクラスを合算した純資産額に対する割合です。

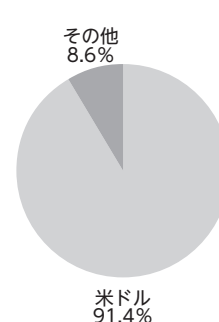
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注1) 配分は当外国投資信託証券の全てのクラスを合算した純資産額に対する比率です。資産の状況等によっては合計が100%とならない場合があります。

(注2) 国別配分は、国・地域別による配分です。

(注3) キャッシュ部分については、「その他」に含めています。

\* 組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書 (全体版) でご覧いただけます。